

第2班

1. タイトル：スペシャリストの育成と活用

－専門知識を伸ばす人材育成と知識の共有化－

2. 報告書の概要：近年の自治体の行財政改革により、自治体職員の数が大きく減少する一方、地方分権改革や社会環境・住民ニーズの変化により、自治体業務は複雑化・高度化している。こうした自治体業務の変化に対応し、適正な行政運営を行うために、一つの業務についてより深い知識、つまり専門知識を習得した、いわゆるスペシャリストとしての自治体職員を育成することが重要であるとの認識のもとに、スペシャリストの育成と活用の方法として、次の政策提言を行った。①スペシャリストの育成を行う人事制度（スペシャリストコース）の創設、②育成したスペシャリストを組織内で活用するしくみ、③スペシャリストの組織を超えた活用としてトップスペシャリストの共有化

3. 引用している事例：①神奈川県（キャリア選択型人事制度）、②三重県（スペシャリストコース）、③奈良県（「奈良モデル」における橋梁点検の垂直補完及び水道運営の連携）

4. アンケート調査の有無：有